

平成26年度 スーパーグローバル大学等事業 スーパーグローバル大学創成支援  
審査結果表

大学名	関西学院大学	申請区分	タイプB
構想名	国際性豊かな学術交流の母港「グローバル・アカデミック・ポート」の構築		

〔評価コメント〕

本構想は、国際的なネットワークの構築を始めとするこれまでの実績に基づき、「主体性」「タフネス」「多様性への理解」を兼ね備えた学生を育成するために「グローバル・アカデミック・ポート」という独創的なコンセプトを打ち出し、「ダブルチャレンジ制度」の導入により、所属学部で学びながら、多様な国際プログラムを通じて協定に基づく海外派遣学生数日本一を目指している点は評価できる。

また、国連・国際機関等へのゲートウェイ創設、国際通用性のある質保証システム構築等、多層的な教育プログラムを提案している点や、これらの施策を推進するために、意思決定の仕組みを大幅に変更し、グローバル化推進本部（仮称）及び総合企画室（仮称）を創設して、学長の指導體制を強化している点は評価できる。

一方で、10年後の協定校への日本人学生の海外派遣数については、日本一を目標としているが、そのための受入協定校の質の保証が担保されているかについて、更に深い議論が必要である。また、海外インターンシップを増やすとしているが、具体的施策を明確にする必要がある。また、外国語のみで卒業できるコースは大学院が主体のため、学部についても充実を図る必要がある。

最後に、今回「スーパーグローバル大学創成支援」に採択された貴学におかれては、10年後の大学の姿を見据え、徹底した「大学改革」と「国際化」を断行し、我が国の高等教育の国際競争力の向上に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任、期待の重さを認識し、構想内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。